

競技者注意事項

- 1 規 則 2021年度日本陸上競技連盟、本大会要項および本大会申し合わせ事項を適用する。
- 2 変更・訂正 選手・種目の変更は認めない。プログラムに誤記がある場合は、16時00分までに総務係に申し出る。競技の運営上、開始予定時刻が変更される場合がある。
- 3 練 習 練習は雨天走路及び外周コースを使用する。ただし、投擲跳躍の練習は審判員の指示により競技場ピットで行う。競技場の外へ出る場合は正面出入口を使用する。また、再入場の場合は監督証・アスリートビブスを提示すること。
- 4 競技用靴について 2021日本陸上競技連盟競技規則（TR5：シューズ）を適用する。ただし、高校生のフィールド種目のシューズについては適用を免除する。

| 種 目 | ソールの最大の厚さ |
|----------------|-----------|
| 800m 未満のトラック種目 | 20mm |
| 800m 以上のトラック種目 | 25mm |
| フィールド種目（三段跳除く） | 20mm |

- 5 アスリートビブス アスリートビブスは胸、背部に確実につける。（跳躍競技はどちらか一方でもよい）トラック競技においては写真判定を行う。100m,400m,は腰ナンバー標識は使用しない。800m,1500m,3000m,5000m,については腰ナンバーカード標識を受け取りパンツの右側やや後方に確実につける。安全ピンは各自で用意すること。
- 6 招 集 ①招集場所は100m スタート地点後方に設ける。
②招集時の確認は必ず本人が行う。この時アスリートビブスとスパイクの点検を行う。
③スパイクのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳、やり投げは12mm以下とする。
④招集時間はトラック競技40~20分前、フィールド競技は50~30分前とする。
招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。
- 7 棄 権 棄権する場合は、招集開始時間までに競技者係まで申し出る。
- 8 走高跳バーの上げ方 男子1m60cm、女子1m20cmから競技を開始する。以後のバーの上げ方は5cm単位とする。競技開始前の練習および雨天時の高さは、審判主任の指示による。
- 9 走路及び試技順 各競技の走路及び試技順はプログラムに示す。
- 10 スタート ①トラック競技のスタートはイングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。
②2021年度日本陸上競技連盟競技規則（TR16.5：スタート）の適用はしない。不適切行為があった場合、注意を与える。
- 11 器具の検定 器具の検定は用器具庫前においておこなうので、各競技開始90~60分前までに完了する。
- 12 そ の 他 ①正面入り口より入場し、参加状況報告書又は体調管理シートを提出しアスリートビブス・監督証を受け取ること。
②監督・選手以外の入場は認めない。また、声を出しての応援は行わないこと。
③各自、各校、各団体はマナーを守り、ゴミの処理・所持品の管理に留意すること。
④競技中の傷病、傷害などの応急処置は主催者で行う。